幸せになる情報マガジン
丸ちゃん通信　vol. 12
2021 年12月発行

どう生きればいいのか？

**人が健康でいるために
あらゆる観点から研究をし続けた
丸山先生が
今あなたに贈るメッセージ！**

丸山アレルギークリニック理事長
丸山　修寛

丸山先生からの
最新情報を
更新中♪

丸山修寛の呟き

Vol.11 からの続きです

※十言神呪　読み：とことのかじり

光の球体

私が十言神呪を自分の〝呟き〟という漫画に載せたのを見て、十言神呪をやりはじめた女性がいる。

すると、間もなくしてこの女性の家に光の球体がいくつも現れた。わざわざ新潟から、そのことを伝えに来られた。持ってこられた写真には、本当にきれいな光輝く球体が家中至る所に映っていた。高次元世界の光は、太陽の光と違って球体なので、この光は高次元からの光ということが分かる。

神は間違いなく在るのだということを私に示すために、神はわざと写真に映ってくださったのだと思った。

人の心の奥深くに真実の光がある

その光を私たちはスピリット（一霊）と呼ぶ。その光は永遠に輝き続け、消えることがない。にもかかわらず、絶えず私たちの心の中に生まれる。思いや考え、感情によってその光は覆われ、隠されてしまう。すると光は、周囲を照らすという本来の働きを果たせなくなる。光が届かないところは闇とよばれ、そこには喜びは少なく、幸せは長くは続かない。光がなくなると、心は愛や慈悲から遠く離れ冷たくなっていく。光は人を生かす素（もと）であるため、光がないと人は元気がなくなり、心も身体も病気になってしまう。

そうならないために、私たちは自分の心の奥深くに閉じ込められた光を思考や感情の覆いから解放し続けなければならない。光を包み隠しているものを取り払うため、私たちは光があるところに向かって、新たな心の光を送り続ける。愛と感謝と慈悲に満ちた光を送り続ける。そのとき、神が手を貸すこともある。神に向かって祈るとき、神の大きな光が人の心の奥深くを照らす。神の光は、人の心が作った穢れ、汚れを拭い去り、光の輝きを取り戻してくれる。

私たちが神に祈る理由はそこにあるかもしれない。

一つ一つの音と、それが発音される順番に意味がある

十言神呪と、普段私たちが使う言葉との違いは何か。

十言神呪で『あ・ま・て・ら・す・お・ほ・み・か・み』と言う時には、一つ一つの言葉自体に意味があって、それらが目的になる。一つ一つの言葉は神と神の働きを示している。

一方、私たちが普段の会話で言葉を話す時には、一語一語の言葉が目的となることはない。言葉は、私たちが考えていることや感情を伝える道具 として使われる。一語一語の言葉よりも、一続きの言葉が表す意味や内容の方が重要視される。このようなとき、一語一語の言葉は、現実を変えるほどの力を発揮しない。

普段の会話では、一語一語の言葉を発するとき、言葉に私たちの意識がのらないからだ。言葉に意識がのって、初めて〝意のり〟（祈り）となって現実を変える力をもつようになる。

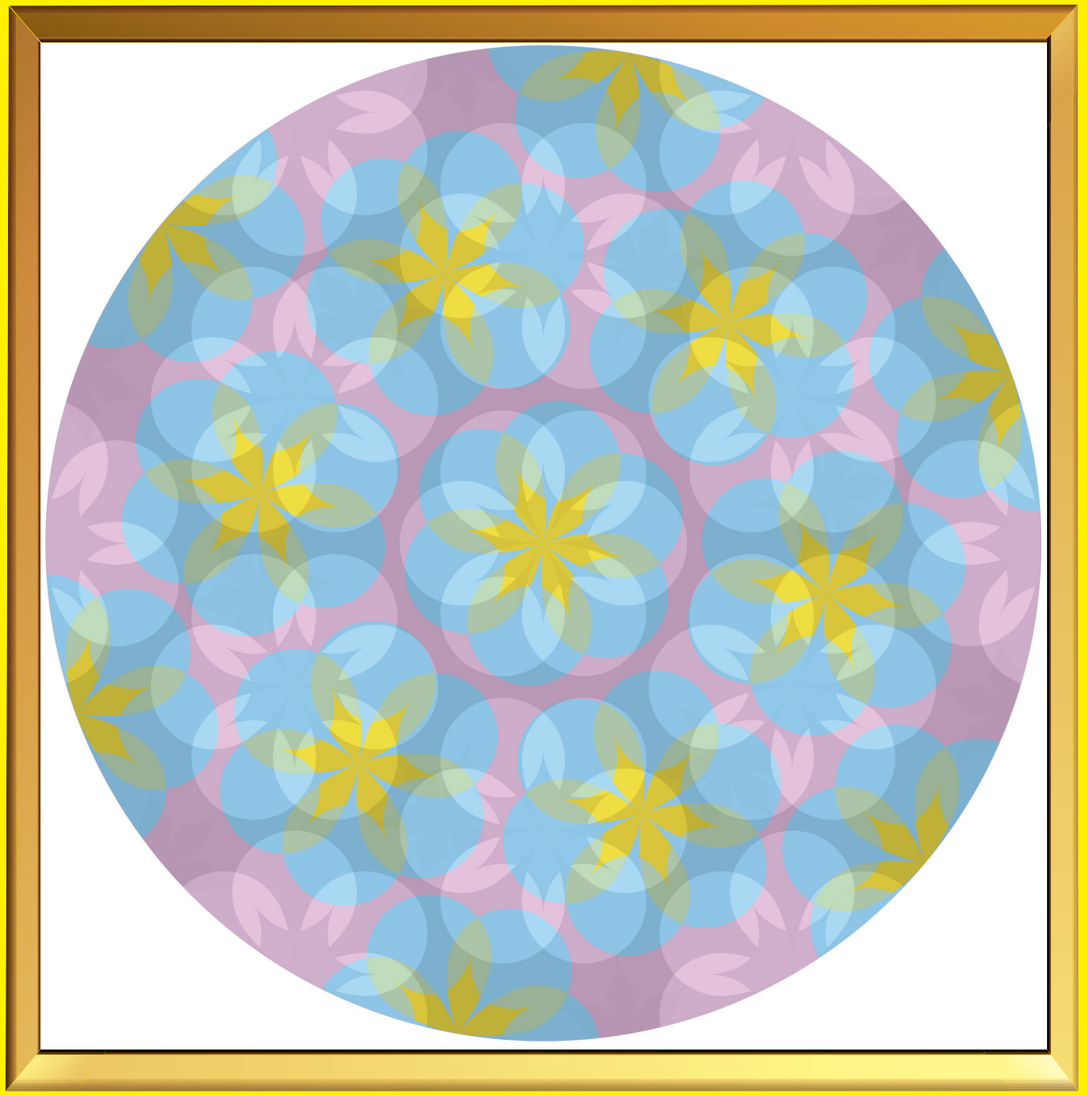
十言神呪を唱えることは、大いなる神と繋がり、神と一つになって、現実界を生きることになる。

次号へ
つづく…

丸ちゃん通信　VOL. 12
2021 年 12 月 15 日発行
◎発行：丸山　修寛
◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com
◎編集・送付元：株式会社ユニカ

大好評の
DVD・音声教材は
こちらの
QRコードから

※この案内は株式会社ユニカでダイレクトメール送付希望登録されているお客様へもお送りしています。
※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。



今回のクスリ絵　ウォーミングハート∞（無限）

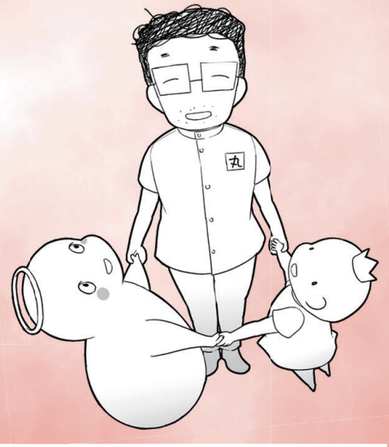
ウォーミングハートのエネルギーをさらに協力にしたクスリ絵です。寂しさ、悲しみなどネガティブな感情に起因する首や肩のコリをケアするシンボルです。見つめているだけで、自分と周りの世界がやわらかな光に包まれ、心が前向きになります。首や肩のコリは、委縮した気持ちの表れでもあるので、心の萎縮を解放すれば、コリも自然と和らいでくるはずです。

クスリ絵®とは
眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。
神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。

※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

ガン・難病を癒す奇跡の技法

ブッダとイエスの魔法の〝ループ〟



私と私の潜在意識、ハイヤーセルフの三人で手と手を
取り合ってつくる輪っかを〝ループ〟といいます。
それは、**奇跡を起こす魔法の輪**です。

ループがもたらす癒しの力

ループ、それは、奇跡を起こす魔法の輪です。フラフープの輪を思い浮かべてもらうといいかもしれません。ループによって起こることは医学の限界や人間の常識をはるかに超えています。

何らかの症状がある人にループをすると一瞬で症状は消え病気が癒されます。ガンや難病など不治の病まで癒されます。癒しとは治療ではありません。癒しは治療を超えています。治療は心や身体の異常に対してなされる行為です。癒しは、病気が起きる根源に対してなされます。癒しは意識の力によって病気の原因となっている記憶・情報そのもの消し去ります。

すい臓ガンの女性はガンのため背中に痛みと身体のだるさがありました。しかし、ループをすると数分で、痛みが消え、だるさが消えました。乳ガンが皮膚の表面や肺まで広がり、ひどい喘鳴と呼吸困難がある女性は、ループをすると数分で喘鳴と呼吸困難が消えました。これは現代医学ではありえないことです。私の場合、長年、みぞおちが常に詰まったような苦しさがあり、それとともにひどい不整脈がありました。色々な薬や方法を試しましたが、苦しさや不整脈は良くなりませんでした。ところが、ループを毎日、多くの人にするうちに、いつの間にか苦しさも不整脈もすっかり消えていたのです。さらに、気になっていた頭髪の薄毛さえも明らかに改善したのです。

ループは病気を癒すだけではありません。ループをすると目の前の状況が好転し、不可能と思われるような問題が解決することさえあります。ループを使うと誰もが人生のあらゆる分野・領域で小さな奇跡から大きな奇跡まで簡単に起こすことができます。

ループで出会う本当の自分

ループをすると、たいていの人はその中で、真実の涙を流します。この涙は、その瞬間、生まれて初めて『本当の自分』に出会ったことによるものです。

『本当の自分』とは、死なない意識、永遠に生き続ける意識、人生を創造する内なる意識です。ある人はそれを内在神と呼び、ある人はそれを全相の神と呼びました。『本当の自分』は人の心の奥深くに在って人生に愛と美、智慧、富、喜びをもたらします。『本当の自分』には誰もが簡単にループを通してアクセスすることができます。

ループ、それは、奇跡を起こす神性の技法です。神性とは、自分の意識です。

意識には人間の意識と身体の意識（潜在意識）、私たちを悟りに導く超意識（ハイヤーセルフ）があります。これらのうち、普段は人間の意識しか表に出ていません。そのため、私たちは自分の身体に自分（人間の意識）しかいないと思っています。それでも、ある時、ふと潜在意識やハイヤーセルフが人生に顔を覗かせることがあります。

ハイヤーセルフは、私たちの身体に覆いかぶさるようなかたちで存在しています。潜在意識は身体そのものを住処としています。彼らは私たち人間が生まれたときからずっと私たちとともに人生を生きています。一時も目をそらさず、私たちの人生すべてに気づき続けています。彼らは、私たちよりも私たちのことを知っている存在です。私は彼らを神性の意識と呼びますが、それは彼らが人間の意識よりもはるかに『本当の自分』に近い意識だからです。

彼ら神性の意識は、人間では考えられないほどの創造力を持っています。そのため、私たち無力な人間が、彼らと一つに融合し三位一体となると、通常ではありえないような奇跡を起こすことができるようになります。

三位一体でループをつくる

私と私の潜在意識、ハイヤーセルフの三人で手と手を取り合って輪っか、ループをつくります。（右頁の図参照）

私のところにループをして病気を治したいという患者さんの中には、彼らの存在に一度も気づいたことがない人もいます。そういった場合、私は患者さんの潜在意識とハイヤーセルフに『自分たちが患者さんの中にいるというサインを見せてあげてくれない？』とお願いします。すると患者さんの胸の中央が急にあったかくなったり、お腹が突然、グーグーッと大きな音を出したり、身体のどこかに微細な振動を感じたりします。患者さんの中には『本当にいるんだぁ』と驚く人もいます。次に患者さんの潜在意識とハイヤーセルフにその人と手をつないでループをつくるようにお願いします。すると、患者さんと患者さんの潜在意識とハイヤーセルフで三位一体のループができます。このループができたら大成功です。今のところ、100人中100人が成功しています。

ループという新しい気づき

イエスのいう三位一体は父と子と精霊でした。ループの場合の三位一体は通常意識の私と潜在意識、そしてハイヤーセルフで三位一体になります。

潜在意識とハイヤーセルフはともに私たちの身体の中、またはすぐそばにいます。彼らは誰よりも私たちを愛しています。彼らはどんなときであろうと私たちの人生に寄り添い、私たちの人生に気づいてきました。彼らこそ私たち一人ひとりのかけがえのない人生の目撃者であり、個人の人生を創造する気づきの意識そのものです。私たちは、普段、潜在意識の気づきとハイヤーセルフの気づき、私たちの気づきというように分離しています。ループをすることによって三者の気づきが一つに融合し、新しい気づきになります。

この新しい気づきの意識はブッダが悟った純粋な気づきそのものです。純粋な気づきの意識は、般若心経の空や無です。無は純粋な気づきの意識の形がないさまを、空は純粋な気づきの意識のエネルギーがないさま、完全な静寂さを表します。ループが奇跡を起こすのは、無と空という純粋な気づきの無限の創造の力によるのです。

ループをすると、心が平安と平和、安心に包まれます。たとえ、自分がガンであろうとその瞬間、不安や苦しみから解放されます。般若心経には空は、不生不滅と書かれています。ループをすると心の深い部分で自分の本質が死なない純粋な気づきの意識＝不生不滅の空だと分かるためでしょうか、人はみなその中で完全に癒されます。般若心経を写経して症状が消え、病気が治ることがあるのも、純粋な意識の空の作用です。

ブッダとイエスの魔法のループ

題名にブッダ＆イエスの魔法のループと書いたのは、ループで三位一体になると自然に純粋な気づきの意識になるからです。

ループをすると不調や問題、症状、病気が消えるだけではありません。ブッタやイエスが何年も何十年もかけて到達した境地に誰もが一瞬で到達できるのです。それも修行や努力することなしに。これってすごくないですか？

ブッダの気づきとは、『この世界を創造しているのは私たちの心の奥深くにある形のない純粋な気づきの意識である。この意識から創造されたものがこの世のあらゆるものとして現れている。この意識だけが唯一不変で永遠に生き、気づき続ける存在であり本当の私たちである。』という気づきです。したがって本当の私たちには死はないとブッダは悟りました。この悟りによってブッダは恐れていた死の概念を超越したのです。

イエスの気づきもブッダの気づきと同じものです。ただ、イエスの気づきは、人間の通常意識だけでは、純粋な気づきに到達することは難しく、潜在意識やハイヤーセルフの助けを得ると誰もが簡単にブッダやイエスの境地に達することができるという純粋な気づきに至る方法に関する気づきです。

私たちがループをすると純粋な気づきのなかで四苦八苦を克服し、人を治すイエスの力を行使することができるのです。

ループのイメージ図